

交通安全・防災・防犯

【交通安全】

②交通安全指導

- 学校周辺交差点の児童見守り
- 交通安全教室の実施・・・警察等の協力が必要
登下校の見守り（PTAの協力で月1程度）

*児童の数の減少で実施が難しい

①ながら見守り（仕事・散歩中に）

【防災】

②防災・災害学習会

（地域ぐるみで防災強化。炊き出し、避難を学ぶ）

④二小区の防災パンフレット作成

④防災訓練（自宅のできる防災のあり方

・避難所運営を通じた勉強会）

③支部で行っている「防災倉庫の確認」をまち協で

④防災マップの作成

④自宅のできる防災マニュアル

④災害時の救援体制

①学校と連携した防災訓練の実施

④独居高齢者の情報の共有

【防犯】

②青色防犯パトロールの実施（巡回の増→週に一回、時間帯の変更、併せて不法投棄の防止を図る）

③子ども110番の協力者を増やす→「人が居る」ことをアピール（P連との調整が必要）

・登下校の見守り（PTAの協力で月1程度）

①ながら見守り（仕事、散歩中に）

④空き家マップの作成←調査が必要、自治会、地区社協と調整

⑤防犯カメラの設置（実施方法は要検討）

→不法投棄防止も兼ねて

→事業者と協働で

生活マナー・環境美化・景観・ごみ減量資源化・地域環境

【ごみの減量・資源化】

分別の徹底 有価物 集積場・・・小学校？

粗大ごみの回収を早くする

2～3か月おきに草刈りを行う

草刈りをしてごみを捨てにくくする（管理する）

まちピカ大作戦の活用

①ごみゼロを充実統一して行う

<春に1回>→秋にも増やす 連携強化

通っている人がごみを捨てている→ポイ捨ての削減

企業に教育のお願いをする

日頃からごみを拾う習慣

資源化→荒廃地の管理を共同で ごみを捨てさせない環境づくり

【環境美化・景観】

景観の展示 写真とか絵

①花の街道づくり

まず足元からきれいに 彼岸花（水仙・アジサイ）

○カンナ街道とその他の花植物

○下手賀沼の土手整備（草刈り）

○金山落の土手の草刈り

○花いっぱい運動

沿道みどりの推進事業（範囲を広げてほしい）

白二小・旧平塚分校の花壇の再生

伝統文化・福祉・高齢者障がい者支援・地域活性化・住民同士の交流・外国人との共生・その他

【外国人との共生】

公民センターで一日の楽しみ会の実施（国際交流協会と）

調査・居住の把握→訪問

学校訪問・第二小、白井中の見学 会社訪問

農業体験・休耕田畑、家庭菜園の体験・梨農家への見学

イベント等への参加見学（なま街道のイベントに）

交流会・お互い知り合う・料理・言葉を理解

【伝統文化】

おはやし保存会・太鼓

神社仏閣のもりの樹木等を景観のためにまち協で管理

今井の桜+下手賀沼+カンナ街道、小森城～古道や鮮魚街道^{なまみち}

など散策路の整備看板をつける（ごみ拾いも）・巡りながら

木の名前とか植物の勉強

宝物マップ（この地区の歴史）の活用・巡る（廻る）・P R

空き家の活用（歴史・発表・展示）

歴史を伝える 伝承 → 滝田家住宅

【高齢者障がい者支援】 高齢者のため、免許の返納後のこと→車から交通機関

障がい者の就労支援・農業・・・お金・生きがい、花をつくる

森・・・アスレチックの希望も（アンケート）

福祉情報センター・・・ネットワーク・ボランティアなど
収集と拡散

【住民同士の交流】

交流→夏祭り第二小区

工業団地自治会→協議会→まち協へ→第二小校庭へ

各地区で昔はやっていた・校舎や体育館の活用も

第二小児童の発表も入れる（太鼓・和太鼓）

（以前は公民センター駐車場で8月第一金曜に実施）

ほっこり市→公民センターでの事業→まち協

【地域活性化】

耕作放棄地の活用（手続き？）

就農・景観 新規農家のむずかしさ

農業へ就く人への支援 住みつく

農地法の壁

→農家の人に耕してもらい障害者・高齢者と花を咲かせる

・産業・・・企業、工業団地と障害者雇用

・農業へ・・・花、野菜 地域の高齢者に教わる